

ほほえみ

小平小学校たより 第45号
文責 平田村立小平小学校長 富岡 信
令和6年1月12日(金)



3学期スタート

1月9日(火)、第3学期始業式を行いました。
校長からは、「辰年」について、「有終の美」を飾ることについて話しました。「有終の美」とは、「何かを始めるのは誰にもできるが、終わりまでやり遂げることは難しい(美しい)」という意味です。「今の学年の仕上げをして、次にやってくる学年の準備をする」という3学期にしてほしいと思います。

2学期終業式で代表児童の発表



2学期終業式では、「2学期の反省と冬休みのめあて」を代表として、1年生男子、3年生男子、5年生女子の発表がありました。

学習、運動、読書などたくさんのごことに挑戦し、成長できたようです。また、それぞれもう少しがんばりたかったという反省もありました。自分自信をしっかり見つめ、自分のよいところを伸ばしながら、何をがんばり、何を実行していくか、一人一人がしっかり考えることができる発表でした。



効果的な学習方法

「中学受験は算数で受かる」という本の中に、「5分の準備で成績は上がる」と書かれていたので、私見を交えながら紹介します。

- ◎ **5分から10分程度簡単な予習をする。**「授業前に教科書の授業範囲に目を通す」のです。「この問題を先生はどう解くのだろうか?」「例題の解答を見ても分からなくて当たり前」という気持ちでよいのです。算数に限らずどの教科にも言えることです。**事前に、内容を確認しておくことで、先生の話が頭に入りやすくなり、つまづくことが減ります。**始めから内容が分からないと、ただノートをとる時間になったり、ボートとする時間になってしまいます。「あの問題を先生はどう解くのかな?」と考えて集中している時間が長ければ長いほど、理解が深まります。「5分の準備」をしている児童は、**事前に、何を学ぶかが分かっているので、先生の話に集中でき、大事な点を聞き逃しにくくなります。**
- ◎ **復習をしっかりやることも大切です。**授業があったその日のうちに復習して覚えてしまえば、次の学習内容が早く理解できるようになり時間短縮にもなります。
- ◎ 1番効果が乏しいのは、基礎問題ばかりを繰り返す勉強法です。**一定量解いたら「発展問題」をやる必要があります。**
- ◎ 学校は授業が命です。授業に集中しましょう。「**予習→授業→復習**」の**サイクル学習**で、学力が向上するように支援していきます。